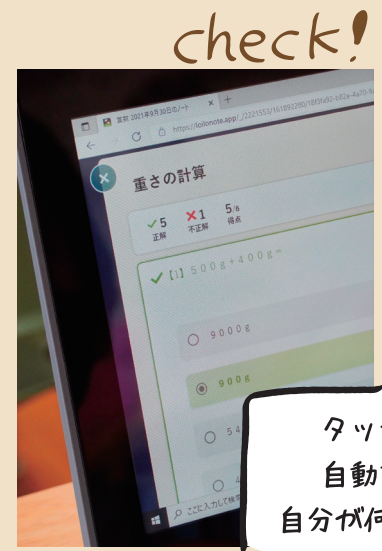


😊 新田小3-1の授業を
実際に見てきました！



覚えたいところはノートに書くなど、タブレットとの使い分けもバッチリ！



◆他にもこんな使い方◆

- 🌸 いくつかの教室をつないでオンライン校内集会
- 🌸 タブレットを校外学習へ持っていき写真撮影
- 🌸 学習履歴がすべて残るので振り返りや見直しが簡単



これまでは手を挙げる子どもの発言に注目しかちでしたが、タブレット活用のおかげで全員の考えを拾え、誰もが発言できる機会を設けられるようになりました。また、自分以外の多様な回答・意見に触れることで、みんながお互いを認め合えるクラスになったと感じています。



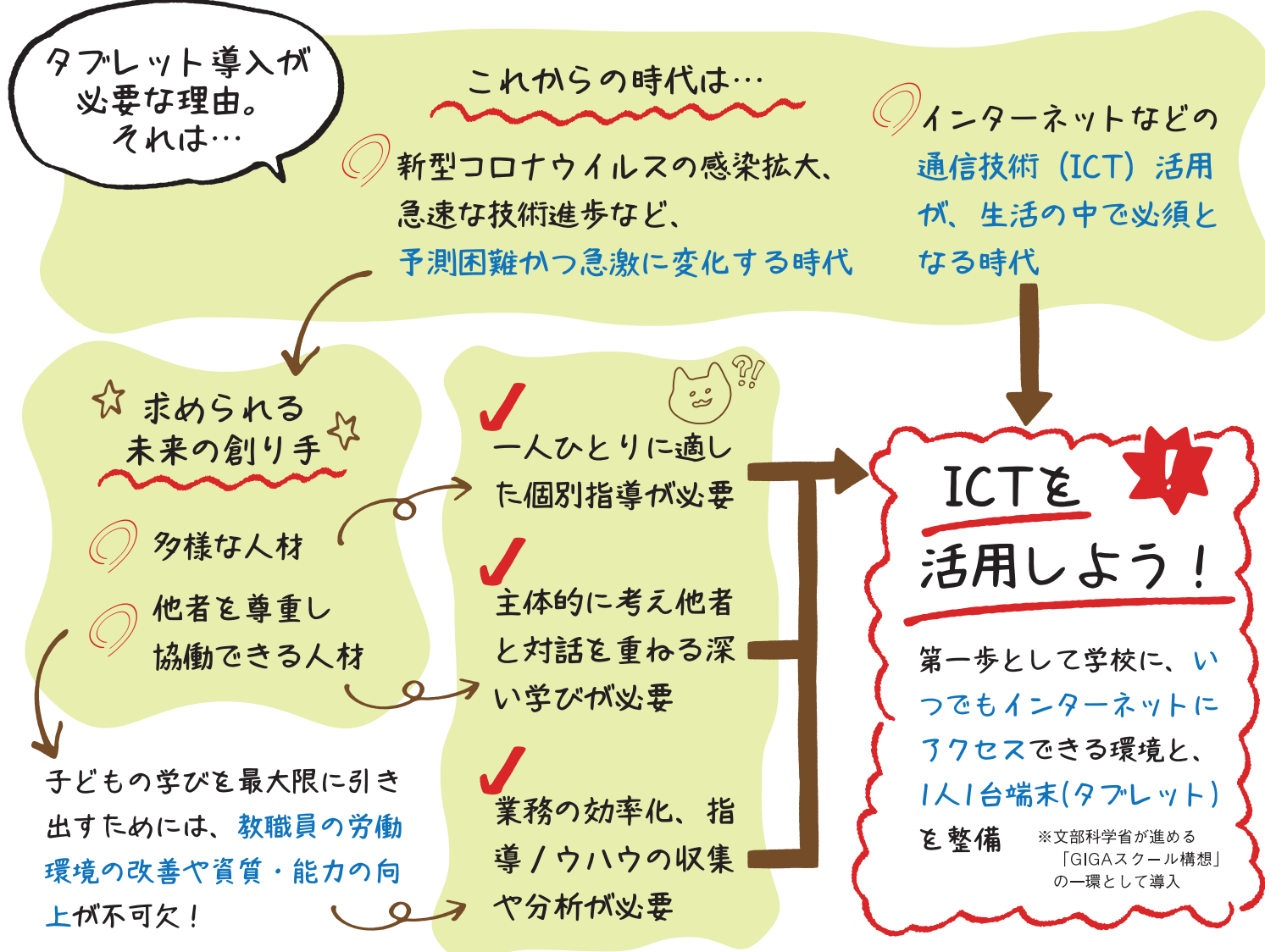
タブレットを使うようになってからの授業はおもしろいです。今までは自分の考えを出すのが恥ずかしかったけど、タブレットならみんな意見を出すから、自分も安心して考えを出せるようになりました。



提出したあとの時間に、他の人の意見を見られるようになったので、なるほどねーと参考にしています。あとは、発表する人の声が小さくても、タブレットにその人の意見が大きい字で書いてあるから困らなくなりました。

タブレット導入で授業が変わる！

今年4月から、新富町立の小中学校に1人1台のタブレットが整備されました。なぜタブレットを導入したのでしょうか？どんな活用がされているのでしょうか？最新の授業の様子をお伝えします！



町内のICTに関する研修を一手に引き受ける中山さんに聞きました。
新富町の教育はどうなる？



ICTはきめ細かい個別指導も、教室と世界をつなげることもできる画期的な「文房具」です。新富町は町全体でICTを推し進めている数少ない自治体。工夫次第ではさらに課題を解決し、学校教育を変えていけると 생각합니다。